

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	第7光陽
------	------

公表日 2026年6月1日

利用児童数 42名（兄弟利用1家族含む）

回収数 40名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37	1	0	2	・広いお部屋だったので、のびのび活動 できているんだろうなと思いました。 ・活動場面を見たことがないため、分かり ません。	活動が円滑に行えるスペースを確保して います。OPEN光陽で活動を参観してい ただく機会を設けています。同時に建物・ 活動の部屋も見学して頂いています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	32	2	0	6	・各部屋に先生方がいて、しっかりと目 を配っていた。とてもしっかりとした 放デイの預かりをされていると感じま した。	放課後等デイサービスの職員配置基準はご利用 者5人に1人の有資格者職員を配置する ことが義務付けられています。当方では、 利用人数に合わせて保育士、教員、介 護福祉士等の有資格者を人員基準に 沿って配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構 造化された環境になっていると思い ますか。また、事業所の設備等は、障 害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされ ていると思いますか。	34	1	0	5	・全ての活動部屋を把握できていな いのでわかりません。	事業所設備は設置基準に沿っていま す。バリアフリー対応でエレベーター を設置しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過 ごせる環境になっていると思います か。また、こども達の活動に合わせ た空間となっていると思いますか。	37	0	0	3		年2回清掃業者による清掃を実施 しています。日々の清掃や整理整頓、 部屋の中になるべく物を置かない ようにするなど創意工夫をして過 ごしやすい空間を保てるように 努めています。
適切 な支 援の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こ どもの特性等に応じた専門性のある 支援が受けられていると思います か。	36	1	0	3	・子供の特性を見逃さず丁寧に寄り 添い声かけをしてくださっている ことが伝わります。 ・療育の様子をみていないので わかりません。	保護者様との面談等でいただいた 情報や日々の支援の様子から一人 ひとりにあった支援が出来るよう 努めています。また、ご利用者 様に対する専門性を高めるため 月1回以上、事業所ごとに勉強会 を実施しスキルアップに努めて います。一方で、個別時間以外 の対応について、個々に対応す ることに限界があることも事 実です。
	6	事業所が公表している支援プロ グラムは、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。	37	0	0	3	・充実したプログラムで本当に驚 きました！いろいろなことに挑 戦できる中で身につくことが たくさんあると思います。帰 り際に、その日の行動やできた こと・できなかったことを丁寧 に教えてくださるので帰宅後 に話題にしたり、その日の うちに注意・声掛けができる ことがとても良いと感じます。	5領域に沿った基本となる プログラムを公表しています。 毎月のプログラムは、季節に 応じたものから、継続して取 組むものと、興味関心を引き 出す新しいものになるように 努めています。
	7	こどものことを十分理解し、こ どもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、放課 後等デイサービス計画（個別支 援計画）が作成されていると思 いますか。	40	0	0	0		個別支援計画作成には保護者 様とアセスメント面談を実施 し、お子様の現状や保護者 様のご要望を伺う機会を設 け、その上で個別支援計画の 作成をしています。
	8	放課後等デイサービス計画には、 放課後等デイサービスガイドラ インの「放課後等デイサービス の提供すべき支援」の「本人支 援」、「家族支援」、「移行 支援」で示す支援内容からこ どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具 体的な支援内容が設定されて いると思いますか。	39	1	0	0		アセスメント懇談で聞き取 ったニーズを記載しています。 そのための必要な支援内 容がそれぞれに提供できる ように、また対面での面談 には十分な時間をとりご説 明が出来るようにしています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿 った支援が行われていると思 いますか。	38	1	0	1		個別支援計画にそった支援 となるよう職員間で計画を 常に確認して必要な支援 が出来るよう努めています。
	10	事業所の活動プログラムが固 定化されないよう工夫されて いると思いますか。	40	0	0	0		毎月のプログラムを保護者 様及びご本人に携帯から見て 頂けます。継続が必要な活 動と興味関心を引き出す新 しい活動を適時組み合わせ るようになっています。プ ログラムは3ヶ月に1度見 直しを実施しています。
	11	放課後児童クラブや児童館 との交流や、地域の他のこ どもと活動する機会があり ますか。	17	4	2	17		同建物内には、学童クラブ や体操教室、企業が入って おり、日々の中で障害のな い子供たちとの関りや社会 との繋がりを体験してい ただいています。学童クラ ブとは活動を一緒に行う 等交流会を持っています。 また、毎月ご利用者様が 作ったカレンダーをプレ ゼントしています。
12	事業所を利用する際に、運 営規程、支援プログラム、利 用者負担等について丁寧な 説明がありましたか。	39	1	0	0	・丁寧な説明や聞き取りを行 ってくださり是非お世話にな りたいと思いました。研修 会などにはまだ参加はして いませんがつながりを持 てる機会を作ったり、き め細かい対応をしてく ださっていることが わかりました。	初回の面談時に、5領域 に沿ったプログラムをお 見せし、療育の目的や内 容を中心にお話をし ています。さらに契約 時に、利用契約書、運 営規定で事業所の概 要を説明し、重要事 項説明書では具体的 な負担額等をお伝え しています。参加費等 については、毎月 の活動表に記載 してお知らせして います。	

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40	0	0	0	支援内容については、個別支援計画の懇談を行い、同意を得ています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35	0	1	4	法人及び事業所にて保護者様のみでなくご本人の支援に携わる方々が参加できる勉強会を設けています。また、親の会を通じて情報提供を図ったり、LINE配信等でも随時必要な情報が届くよう努めています。 また、OPEN光陽を開催し、実際に子供の様子を見ていただき、発達段階に応じた対応のヒントを知ってもらうことでお子さんの成長を支える協働体制を築いています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	38	1	1	0	・子供が自信を持てるよう声掛け・見守り・フォローまで、詳しく伝えてくれるので、子供に必要なことが可視化され「こーやって声をかけてみよう」と考えることができます。いつも寄り添う言葉を返していただけると不安も少し減りました。いつもありがとうございます。 ・日々の様子が分かるノートを再開した方が良いと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39	1	0	1	・利用を開始したばかりのため、定期的な支援とは言えない期間です。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	2	0	0	ご利用者の気持ちを取り取りながらの支援ができる体制をとっています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	4	2	12	・研修会などにはまだ参加はしていませんが、つながりを持てる機会を作ったりきめ細かい対応をしてくださっていることがわかりました。 法人に親の会らうがあり、役員の方々と法人代表と2か月ごとに会議を行い、自発的な運営が出来るよう協力体制をとっています。親の会では保護者同士、家族の交流会としてランチ会や座談会を企画されています。 また、親の会らうで年4回の勉強会を計画しています。法人代表が講師を担当するなど親の会の運営を支援させて頂いています。親の会の案内、親の会の講義内容の通訳などもLINEにて展開しています。今一度、配信記録の確認をお願いします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	2	0	3	相談等のご希望があった場合には第一優先で対応するよう努めています。相談内容によっては、すぐお答えできない事もあります。そういった場合は、上席者に相談もしくは、専門家にアドバイス等を聞き、保護者様へ必ずお伝えするようにしています。必要に応じて家庭訪問も実施します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	4	0	1	・簡単な連絡などは電話ではなくLINEやノートで伝えられる手段があると嬉しい。 正しく伝え、正しい情報を得るために必要に応じて面談を実施し、対面で話ができるよう心掛けています。 また、保護者様からの連絡は電話以外にメールでも対応しております。保護者様からのメールにタイムラグなくやり取りができるよう工夫しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	37	1	0	2	・きちんとした文書で説明があり、親・子どもに不安にならないように配慮や準備がされていると感じています。 InstagramやFacebookにて活動の様子を毎日配信しています。また、LINE等のツールを用いて行事予定等のお知らせも随時しています。 事業所評価の集計結果は、年2回、6月・12月にホームページで公表しています。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	38	0	0	2		鍵付きの書庫を使い、個人情報が記載されている書類を保管・管理しています。また、写真等の取り扱いについては同意書にて同意を得ています。職員間でも個人情報の取り扱いには十分注意して気をつけています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	0	0	2		各種マニュアルについては、対面での懇談時に、作成したマニュアルの説明をしています。各種作成されたマニュアルを基に毎月様々な訓練を実施しています。Instagram、Facebookで周知を図っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	37	0	0	3		防火管理者を中心に6.12月の年2回の訓練を実施しています。消防署員の方に来ていただき消火訓練や人命救助訓練等を実施しています。各地で地震災害等があった場合は、危機管理意識を高める為抜き打ちで火災や地震を想定した避難訓練を実施をしています。Instagram、Facebookで訓練の様子を発信しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36	1	0	3		法定研修・訓練を行い、職員の安全管理に対する意識を高めて、子供たちの支援をしています。災害時には、法人独自でライフラインが停止した場合に備え、飲料水、食料等の備蓄をしています。SNSを通して周知を図っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	37	0	0	3		事故等が発生した際は、保護者様及びご家族様に速やかに電話連絡をし状況の説明をさせていただいております。その上でお迎えや送迎時に直接お会いしてお伝えしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	38	0	1	1	・通所して数か月経ちますが、ようやく少しづつ慣れつつあるのかなと思います。	子供たちが過ごしやすい空間、環境作りに努めています。苦手を克服し、安心して楽しい場所になるよう創意工夫ある支援が出来るよう努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	34	4	2	0	・活動を楽しみしており、お友達に会えることもうれしいようです。 ・いつも喜んで通所しています。	協調性、社会性を見据えたプログラム、個々の課題に向き合うプログラム等、将来に向けて色々な活動を考えています。苦手なプログラムも「やってみよう」とチャレンジできる様、保護者様の協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	38	2	0	0	・みんなと一緒にチャレンジできることに本人はとても満足しています。 今後ともよろしくお願い致します。 ・いつもありがとうございます。	保護者様のご要望や困りごとに速やかな対応を心掛け、満足度の向上に努めています。当日でも利用定員に空きがあれば利用の追加が可能です。当日の利用人数はホームページ上でご確認いただけます。福祉従事者の成り手が年々減っています。若者に福祉従事者にはたくさんの感動と喜びがあることを伝えていきたいと思っています。ご理解ご協力お願い申し上げます。